

2015年6月鳥取・島根取材旅行 報告書

2015年6月14日

文責 朝森久弥

1.取材旅行の目的

今回の取材旅行は、朝森久弥の創作活動に不可欠な情報収集を目的として実施した。

朝森久弥は創作活動として「デジタルゲーム制作活動」および「進学校 Map 制作活動」を行っている。「デジタルゲーム制作活動」では主にパソコンで遊べるクイズゲームを制作・公開しており、とくに日本・世界各地の事象を素材にしたクイズや物語が評価されている。また「進学校 Map 制作活動」では日本の学力上位者が通う高校を各都道府県の事情に合わせて考察し、その成果を Web や冊子などの形態で公表している。このような背景から、朝森久弥自身が日本・世界各地を取材して新鮮な情報を得ることで、いずれの活動においてもより高品質な成果物を制作することができるようになると考えられる。

2.取材旅行の参加者

始期から終期まで一貫して、1名（朝森久弥）が参加した。

3.取材旅行の日程

2015年6月11日（木）～6月14日（日）

以下の日程表において、「デジタルゲーム制作活動」に関わる取材箇所は A、「進学校 Map 制作活動」に関わる取材箇所は B を付した。

日付	行程	宿泊地
6月11日（木）	(JR) 新宿→品川 【21:00】 キャメル号（京急バス）で品川バスターミナルを出発	(車中泊)
6月12日（金）	【06:30】 キャメル号（京急バス）で鳥取駅前に到着 B：鳥取西高校周辺を探訪 （日交バス） 県庁日赤前→砂丘東口 A：砂の美術館を訪問 A：鳥取砂丘を探訪 A：鳥取砂丘内のらくだに乗る （日光バス） 鳥取砂丘→鳥取駅 （JR）【12:11】 鳥取→【12:15】 鳥取大学前 B：鳥取大学構内を探訪 A：湖山池周辺を探訪 （JR）【13:08】 鳥取大学前→【13:52】 倉吉 （日交バス） 倉吉駅→総合事務所前 B：倉吉東高校周辺を探訪 （日ノ丸バス） 総合事務所前→倉吉駅	ホテル真田 (米子市)

	<p>(JR) 【14:48】 倉吉→【14:57】 由良 A：青山剛昌ふるさと館を訪問 A：北栄町のコナン通り周辺を探訪</p> <p>(JR) 【17:26】 由良→【18:35】 米子 A：中浦本舗イオン米子駅前店にてとうふちくわを購入、実食</p>	
6月13日(土)	<p>B：米子東高校周辺を探訪</p> <p>(JR) 【11:28】 米子→【12:04】 松江 (ぐるっと松江レイクライン) 松江駅→松江城 A：松江城周辺を探訪 A：小泉八雲記念館を訪問 B：松江北高校周辺を探訪 A：宍道湖大橋周辺を探訪 (松江市交通局市営バス) 松江駅→県庁合同庁舎前 B：県庁合同庁舎周辺を含めた松江市南部を探訪 (松江市交通局市営バス南循環線) 県庁合同庁舎前→松江駅 (JR) 【16:21】 松江→【17:10】 出雲市 B：出雲高校周辺を探訪 【18:55】 サンライズ出雲 (JR) で出雲市駅を出発 A：サンライズ出雲に乗車</p>	(車中泊)
6月14日(日)	<p>【07:08】 サンライズ出雲 (JR) で東京駅に到着 (JR) 東京→新宿</p>	

4.取材旅行で得られた成果および考察

A「デジタルゲーム制作活動」に関わる取材箇所について、

- ・鳥取砂丘はらくだ試乗や砂の美術館など、単に自然を楽しむだけでなくアトラクションが豊富な観光地であることを認識できた。とくに砂の美術館では「砂で世界旅行・ドイツ編」の展示が行われており、ドイツの歴史や文化に対する理解を深めることができた。

- ・鳥取には湖山池、島根には宍道湖という汽水湖をそれぞれ目の当たりにしたことで、山陰の自然環境にまつわるクイズのレパートリーを増やすことができた。

- ・鳥取県北栄町の青山剛昌ふるさと館およびコナン通りを訪れて、北栄町で「名探偵コナン」を軸とした町おこしが本格的に行われていることを認識した。青山剛昌ふるさと館は「名探偵コナン」の原作者・青山剛昌がプロデュースに深く携わっていることがうかがえ、ファンと思われる外国人旅行客でにぎわっていた。また、単なる展示に留まらず子供でも楽しめるアトラクションが用意されているなど、「名探偵コナン」の心を掴む施設となっていた。コナン通りにおいてもマンホールや公衆トイレなどが「名探偵コナン」となっており、町内においてこの作品がいかに愛されているかを実感した。こうした北栄町の事例は、いわゆる「聖地巡礼」の成功例として、朝森久弥が制作中のクイズゲーム「国立オタク学院」で紹介することを検討したい。

- ・松江市北部の松江城および小泉八雲記念館周辺の観光名所としての存在感は、出雲大社や石見银山に

負けずとも劣らないと理解した。島根県を題材とするクイズゲームでは積極的に出題していきたい。

・サンライズ出雲に乗車し、日本の夜行列車への造詣を深めることができた。

B「進学校 Map 制作活動」に関わる取材箇所について、

・鳥取西高校、倉吉東高校、米子東高校はいずれも地域の中心地に位置しており、最寄りの電車駅からの徒歩通学や自転車通学の生徒を多く確認した。いずれの高校に通う場合でも、鉄道沿線上在住であれば、通学に不自由することはあまりないと考えられる。

・松江北高校は小泉八雲記念館の裏にあり、坂を上る必要があるものの比較的通学しやすい立地であることを確認した。しかし通学区域が松江市の一部に限られており、その恩恵を受ける者は少ないと考えられる。確かに街並みを観察した限りでは松江市の大橋川以北、とくに松江城周辺は地価が高いと考えられ、教育熱心な家庭が多くいると考えられる。しかし大橋川以南も人口密度が高く、進学校相当の教育を受けたいと考える生徒の数は相当多いであろう。したがって、松江市では松江北高校のみを選出している進学校 Map について、いったん見直す必要があると考えられる。

・出雲高校のそばには東進衛星予備校の提携塾が見られたものの、山陰地方においては大学受験予備校があまり普及していない様子がうかがえた。補習科の存在があるにせよ、山陰地方の大学合格実績を考察する上では、こうした環境要因を無視することはできないと実感した。

・鳥取県には大学が 2 校しか無く、いずれも県東部の鳥取市に本部を置く。今回訪問した鳥取大学は鳥取駅と倉吉駅の間であり、県西部から通学するのは困難である。医学部志望者を除けば、県西部ではむしろ島根大学の方が通いやすいと考えられる。ただし、JR 鳥取大学前は特急停車駅であり、特急列車通学の余地については今後検討する必要がある。

5.取材旅行の費用

◎交通費

利用日	種別	行程	費用 (円)
6月11日	電車 (JR 東日本)	新宿→品川	194
	バス (京急バス)	品川バスターミナル→鳥取駅前	10,500
6月12日	バス (日交バス)	県庁日赤前→砂丘東口	370
	バス (日交バス)	鳥取砂丘→鳥取駅前	370
	電車 (JR 西日本)	鳥取→出雲市	2,590
	バス (日交バス)	倉吉駅→総合事務所前	160
	バス (日ノ丸バス)	総合事務所前→倉吉駅	160
6月13日	バス (ぐるっと松江レイクライン)	松江駅→松江城	200
	バス (松江市交通局市営バス)	松江駅→県庁合同庁舎前	230
	バス (松江市交通局市営バス南循環線)	県庁合同庁舎前→松江駅	210
	電車 (JR 西日本)	出雲市→東京 (※B 寝台 : シングル)	22,790

計 37,774 円

◎宿泊費・見学等費

購入日	場所・用途	費用（円）
6月12日	鳥取砂丘にてらくだ試乗（らくだに乗って写真撮影）	500
	砂の美術館入館料	600
	青山剛昌ふるさと館入館料	700
	ホテル真田宿泊費	3,500
	中浦本舗イオン米子駅前店にてとうふちくわ	500
6月13日	小泉八雲記念館入館料	300

計 6,100 円

取材旅行の費用 $37,774 + 6,100 = \underline{43,874}$ 円は、朝森久弥の創作活動用口座から精算するものとする。